

文化
情報

姫路

7

2023

Himeji cultural information



特集

絵本のたのしみ

特集

絵本のたのしみ



おひさまゆうびん舎の店内

絵本は子どもたちだけのもの？ いえいえそうではありません。幼い頃に読んだ絵本を大人になってふと開き、よみがえる思い出とともに新たな感動を覚えた方もいらっしゃるでしょう。大人だからこそ深く理解できる絵本もたくさんあります。

いくつになっても楽しめる絵本の魅力について、姫路城の近くで絵本中心の古書店「おひさまゆうびん舎」を営む窪田泰子さんに聞きました。



おひさまゆうびん舎
店主 窪田泰子さん
長新太の絵本『キャベツくん』
の主人公キャベツくんと

絵本は日々の生活にいろどりを添えてくれるもの

古書店を開ききっかけは。

2000年から約20年、講談社の「本とあそぼう 全国訪問おはなし隊」として各地を巡回していました。絵本を積んだキャラバンカーで幼稚園や小学校、図書館などを訪ね、読み聞かせをするのですが、めちゃくちゃ喜んでくれるんです。子どもは絵本が好きなんだと改めて実感したし、絵本を見る目が変わりました。もともと絵本は好きでしたが、誰かに届けたい、いつかお店を開きたいと思って買い集めるようになりました。

オープンは2011年です。

この店のすぐ隣に「ツリーハウス」という古書店があり、この場所も昔は「ツリーハウス」でした。「おはなし隊」の活動と並行して4年ほどここでアルバイトをしていて、そのあと本とは関係のない仕事に就いたら、なんだか寂しくなって。本の世界に戻りたい、日々のすべてを本にしたいと思い、2011年3月にオープンしました。絵本をメインにしたのは、他の本に比べて「わかる」世界だったから。古書店ですが、新刊も取り扱っています。

原画展などのフェアを開催しています。

オープンの翌年に『さよならのあとで』（夏葉社）の原画展を開き、最近では毎年9月に「夏葉社フェア」を行っています。姫路市立美術館の企画展の際にイラストレーター・杉浦さやかさんの原画展

をさせてもらってからは、新刊が出るたびにサイン本のフェアをしています。「わたしが好きなものをやる」と決めていて、「これは！」と思う絵本に出会うと、出版社に問い合わせたりして。毎月1回、それ以上になることもあります。お客さまが喜んでくださるのがうれしいです。

店名の由来は。

まど・みちおさんの詩「おひさまゆうびん」からとりました。明るく、あたたかな「ひなた」のようなものを届けられるお店になればと思っています。また、広い広い本の世界への「入り口」でありたいとも思っています。「なにかないかな？」と気軽に立ち寄り、子どものために、自分のために、誰かのために、本を手にとって楽しんでいただける場所でありたいです。

窪田さんが考える絵本の良さ、魅力は。

うーん…… 子どもの頃からあたりまえに好きだったので……（考え込む）。子どもでも大人でも男性でも女性でも、誰でも楽しめるところでしょうか。自分だけの宝物にもできるし、誰かにプレゼントするのもうれしいです。

絵本は読むと元気が出たり、くすっと笑わされたり、深く考えさせられたり、時には心の居場所になったりします。日々の生活にいろどりをもたらしてくれる、大切なものだと思います。

窪田さんのおすすめ絵本



『ちいさなトガリネズミ』 作:みやこしあきこ 偕成社

働き者のトガリネズミの日常を描いた絵本です。「トガリネズミのいちにち」「トガリネズミのあこがれ」「トガリネズミのともだち」の3話を収録しています。なんでもない日常の中の小さな喜びを大切にしたいくなる絵本です。



『うちのねこ』 作:高橋和枝 アリス館

『さよならのあとで』のイラストを手がけた高橋和枝さんの絵本です。ご自身の体験をもとにしたもので、保護猫が「うちの子」になるまでの様子が描かれています。何度読んでも胸がぎゅうっと切なくて、うれしさといとおしさに思わず絵本を抱きしめたいくなります。



『とつてもすてきなうちです』 文:なかがわちひろ 絵:高橋和枝 アリス館

これも高橋さんの絵。わたし、ファンなんです。小さな家で、いろんないきものが楽しく暮らしている様子が描かれていて、それぞれにちょっとした困りごとがあるけれど、それがくすっと笑えてしまう。あたたかさにあふれた絵本です。

問 おひさまゆうびん舎 079-288-6597

姫路文学館「特別展 ぞうのエルマー 絵本原画展」

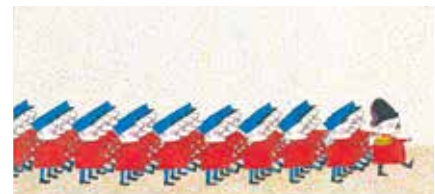
9月3日(日)まで開催中の特別展について、
学芸員の甲斐史子さんに聞きました。

姫路文学館ではこれまで数多くの絵本原画展を開催してきましたが、海外の作品は初めてです。今回はイギリスの絵本作家デビッド・マッキーさんの代表作『ぞうのエルマー』をはじめとする「エルマー」シリーズの原画を、日本では刊行されていない作品も含めて紹介しています。また、ロシアのウクライナ侵攻で話題となった『せかいでいちばんつよい国』の原画も展示しています。この物語が聞かせるものを、一人でも多くの方に受け取っていただきたいです。

デビッドさんは昨年4月に永眠され、これが没後初めての展覧会となってしまいました。170点というまとまった点数が紹介されるのも、日本では初めてではないかと思えます。みんなと同じ「ぞういる」ではない、パッチワーク模様のエルマーを中心に紡がれる物語には、ありのままの自分を受け入れることの大切さや、誰かと喜びを分かち合う幸せ、アイデアひとつで世界が楽しいものになることなど、わたしたちを力づけてくれるメッセージが散りばめられています。ぜひご家族、ご友人とご覧いただき、デビッドさんのメッセージを感じてください。



「エルマーとローズ」
©David Mckee/Andersen Press



「せかいでいちばんつよい国」
©David Mckee/Andersen Press

記念イベント

えほんのじかん ～ぞうさんのおはなし会

7月15日(土)・8月19日(土)、いずれも
13:30～14:00/無料/定員先着80名
姫路文学館友の会ボランティアが「ぞうのエルマー」シリーズを含めた絵本のよみかきせを行います。来場者にはぞうさんの折り紙をプレゼント。

まいにちがカラフル！ おうちうたコンサート

7月22日(土)13:30～14:30/要観覧券(使用済み半券可)/定員150名/7/4(火)までに申込 ※必着
姫路市在住の黒田かなでさん(ヴァイオリン)と、山口光さん(うた)、近藤幹夫さん(マリンバ)の音楽ユニット「クジララ」による、こどもとの日々がもっと楽しくなる「おうちうた」のファミリー向けコンサートです。



問 姫路文学館 079-293-8228

姫路文学館・甲斐さんのおすすめ絵本

「くまのアーネストおじさん」シリーズで知られるガブリエル・バンサンの『アンジュール ある犬の物語』『たまご』です。どちらも大人になってから出会った本で、いずれも文がありません。『アンジュール』には捨てられた犬のひりひりとした孤独や切なさを感じ、ページをめくるたびに、映画のフィルムがカタカタと回る音が聞こえてくるようです。『たまご』は人間の慢心や不遜さを突き付けられたような、ざわざわした気持ちになります。姫路市出身の絵本作家、長谷川集平さんによる文のない絵本『あのやまこえてやってきた』(絶版)も心惹かれる一冊です。

文がないことで、絵の世界をより味わえるというか、絵に入り込めるというか。自分で補完しながら読むので、本を開いたときの状況によって、みえてくる物語が違うような気がします。大人だからこそ味わえる絵本、読むたびに新しい発見が生まれる絵本だと思います。

南館1階の「よいこのへや」には乳幼児向けの絵本があり、姫路文学館ボランティアが毎月第3土曜日に、絵本の読み聞かせを行う「おはなし会」を開いています。2階の図書室には播磨ゆかりの作家の著書のほか、小学生以上向けの絵本や児童書、学習図書を置いています。入館無料ですので、ぜひご利用ください。



TOPICS

ル・ボン国際音楽祭2023 赤穂・姫路

ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団第1コンサートマスターを務める世界的ヴァイオリニスト榎本大進さんを音楽監督に迎え、世界一流の演奏家が出演する室内楽のコンサートです。



榎本大進
©Keita Osada (Ossa Mondo A&D)

日時	会場	料金
9/30(土)17:00~	赤穂城跡 特設会場 ※	各日1000円 (全席指定、 未就学児入場不可)
10/1(日)17:00~	赤穂城跡 特設会場 ※	
10/3(火)18:30~	赤穂化成ハーモニーホール	
10/4(水)18:30~	赤穂化成ハーモニーホール	
10/6(金)19:00~	アクリエひめじ 大ホール	
10/7(土)18:00~	アクリエひめじ 大ホール	

※雨天時は赤穂化成ハーモニーホール

一般チケットについて

8月4日(金)から、プレイガイド(ローソンチケット・チケットぴあ)で発売します。

市民先行販売について

姫路2公演のチケットを姫路市民(未就学児を除く)に先行販売します。
7月3日(月)から7月18日(火)までに、ホームページ掲載の応募フォームからお申し込みください。1人1公演のみ2枚まで購入できます。申込多数の場合は抽選とし、結果およびチケット受け取り方法はメールで通知します。座席の指定はできません。

親子ペアチケットについて

赤穂化成ハーモニーホール(2階席、各日12組24席)、アクリエひめじ 大ホール(各日24組48席)を販売します。保護者(高校生以上、父母以外でも可)と子ども(小・中学生)の2人1組が対象で、いずれも7月10日(月)締切です。

[赤穂公演]

往復はがきに住所(郵便番号も)、保護者と子どもの氏名・年齢・学年、電話番号、希望公演日を記載しお申し込みください。1枚につき1組まで、申込多数の場合は抽選。同一公演への複数枚の申込は無効です。
〒678-0232 赤穂市中広864 赤穂市文化会館
「赤穂国際音楽祭 親子ペアチケット」係

[姫路公演]

ホームページ掲載の応募フォームからお申し込みください。



姫路国際音楽祭実行委員会事務局

☎ 079-221-2098(姫路市文化国際課内)

ル・ボン2023ホームページ
はこちらから

アクリエひめじ

7.2 姫路市ジュニアオーケストラ 第2回定期演奏会
(日) 14:00~大ホール/一般1000円、高校生以下500円
2020年に結成した「姫路市ジュニアオーケストラ」の定期演奏会。
岩村 力さん(指揮)、加藤文枝さん(チェロ)を迎えます。

☎ パルナスホール 079-297-1141

7.4 サラ・オレイン トリオ2023
(火) 18:30~大ホール/S席6500円、A席6000円
サラ・オレイン(ヴォーカル・ヴァイオリン)、塩込俊哉(ピアノ)、
壺井彰久(エレクトリックヴァイオリン)の出演です。

☎ 公演事務局 06-6966-8000

7.9 第65回 プロムナード・コンサート
(日) 10:00~11:30/小ホール/無料
青木智子さん(ソプラノ・ソプラノリコーダー)、松尾益民さん(ピアノ)他の出演で、坂本龍一:エナジーフロー、佐々木すぐる:月の
沙漠、ショパン:ノクターン第2番 変ホ長調 他を演奏します。

☎ ラ・プロムナード・ミュージカル 080-9279-5133(松尾)

7.16 が〜まるちよば シネマティック・コメディー
(日) JAPAN TOUR 2023
17:30~中ホール/6000円

☎ キョードーインフォメーション 0570-200-888

7.20 日本近世絵画の読み方
(木) 11:00~12:00/会議室407/500円/定員80名
神戸大学文学部非常勤講師の橋本寛子さんが「桃山時代の初期洋
風画」について講演します。

7.20 もっと知りたい姫路城 ~名城と接する楽しみ~
(木) 14:00~15:30/会議室407/500円/定員80名
県立歴史博物館社会教育推進専門員の堀田浩之さんが「江戸時代
の姫路城」と題して講演します。

7.28 「うた」の歴史と愉しみ方
(金) 10:30~12:00/メインスタジオ/500円/定員80名
声楽家で元エリザベト音楽大学教授の林 裕美子さんが「フランス
の詩をうたってみましょう」と題して講演します。

いずれも要申込、定員に達し次第締切

☎ アクリエひめじ 079-263-8082

パルナスホール

7.8 パルナス朝のハーモニー
(土) No.241 ピアノコンサート ~知られざる名曲たち~
10:30~11:30/500円
森下真衣さん(ピアノ)が、ドビュッ
シー:アラベスク 第1番、ショパン:幻
想即興曲 Op.66、ポルトキエヴィチ:エ
レジー Op.46 他を演奏します。

☎ パルナスホール 079-297-1141



森下真衣

7.16 姫路市児童合唱団 & フォーラム21 青少年少女合唱団
(日) 合同演奏会
13:30~15:30/無料
愛知県一宮市の「フォーラム21 青少年少女合唱団」を迎え、それぞれの
レパートリーを歌うほか、合同演奏ではパイプオルガンの伴奏
で宗教曲を歌います。

☎ 姫路市児童合唱団 079-273-6620(木村)

7.23 池辺晋一郎芸術監督シリーズ
(日) 音楽をのぞいてみよう! 第5回 チャイコフスキー
14:00~16:00/一般 3000円、高校生以下 1500円
池辺晋一郎さん(お話)、梶原千聖さん(ヴァイオリン)、橋本礼奈
さん(ピアノ)、日本センチュリー交響楽団 弦楽アンサンブルによ
るオール・チャイコフスキー・プログラムです。

☎ パルナスホール 079-297-1141

アクリエひめじ文化講座

7.3 江崎欽次朗の能楽ちよいかじり
(月) 10:30~12:00/リハーサル室/500円/定員80名
能楽ワキ方福王流の江崎欽次朗さんが講師を務めます。

7.4 考古学が語る播磨の古墳時代
(火) 14:00~15:30/会議室407/500円/定員80名
播磨学研究所事務局長の岸本道昭さんが「前方後円墳の起源」と
題して講演します。

7.6 西洋美術の歴史と読み方
(木) 14:00~15:30/会議室407/1000円/定員80名
神戸大学大学院教授の宮下規久朗さんが「聖母の美術2」と題し
て講演します。

7.13 山中歩夢の音楽の愉しみ II
(木) 11:00~12:00/リハーサル室/500円/定員80名
ピアニストで東京藝術大学非常勤講師の山中歩夢さんが講師を
務めます。

7.27 (木) から
第23回 上田晴子ピアノスクール
「マスタークラス」(聴講)
全日とも10:00～/各日2000円(要申込)
パリ国立高等音楽院で教鞭をとる上田晴子さんの指導によるソ
ロ・アンサンブルの公開レッスンです(7/30(日)まで)。詳細はパ
ルナソスホールホームページでご確認ください。
問 パルナソスホール ✉ parna@himeji-culture.jp

8.6 (日)
チェンバロ講座「1日体験」
13:00～14:00/2000円/定員5名程度/7/5(水)までに申込高
橋千恵さんの指導で、15～18世紀のバロック音楽に欠かせない
鍵盤楽器「チェンバロ」を体験します。小学生以上対象で、鍵盤楽
器の経験は問いません。詳細はパルナソスホールホームページで
ご確認ください。
問 パルナソスホール ✉ parna@himeji-culture.jp

8.27 (日)
夏休み! はじめてのフルート体験
[こどもクラス]11:00～11:50[一般クラス]14:00～14:50/無
料/定員各10名程度/7/10(月)から8/10(木)までに申込
ムラマツ・フルート・レッスンセンター講師らの指導で、本物のフ
ルートを体験します。初めてフルートにふれる小学3年生以上が
対象で、こどもクラスは保護者と受講可能です。詳細はパルナソ
スホールホームページでご確認ください。
問 パルナソスホール ✉ parna@himeji-culture.jp

姫路キャスパホール

6.30 (金)
姫路シネマクラブ
第158回例会「ワン・セカンド 永遠の24フレーム」
30日①11:00～②14:00～③16:30～④19:00～
7.1 (土)
1日①11:00～②14:00～
入会金500円、会費(2カ月分)1000円 ※会員制
問 姫路シネマクラブ 079-255-6539

7.7 (金)
七夕寄席
14:00～15:30/1500円
笑福亭亭光 他のお出演です。
問 コープ文化鑑賞会 090-8192-1028(泉)

7.8 (土)
Summer Concert Vol.25
14:00～15:45/一般2000円、学生1000円
武蔵野音楽大学卒業生を中心としたメンバーが出演する声楽、ピ
アノ、ヴァイオリン、マリimba、フルートの演奏会です。
問 武蔵野会 090-2043-7741(櫻本)

7.11 (火)
ジュスカ・グランパール
インストゥルメンタル・アコースティック・デュオ
18:30～20:30/一般4500円、高校生以下2500円
ジブシージャズやタンゴ、クラシック、邦楽などさまざまなジャ
ンルの作品を演奏。フラメンコダンサーの永田 健さんもゲスト
出演します。
問 姫路労音 079-290-5522

7.17 (祝)
第24回 歌のフェスティバル
14:00～16:30/無料
女声、男声、混声のコーラスグループ6団体が出演します。出演者
全員による「美しく青きドナウ」の大合唱や、客席も参加して「夢
ある姫路」の合唱も。
問 歌のフェスティバル実行委員会 090-8127-0420(竹本)

市民ギャラリー

7.14 (金)
第9回 朗読会
14:00～/アートホール/無料
「朗読いずみウエスト」メンバーが、青山文平『半席』を朗読します。
問 朗読いずみウエスト 079-294-0220

7.4 (火) から
姫路Y P C(読売写真クラブ) 第2回写真展
10:00～17:00 ※初日は13:00～/第1展示室
無料/7/9(日)まで
問 姫路Y P C 079-246-1396(村山)

7.12 (水) から
姫路菱の実会 文化作品展
10:00～17:00/特別展示室/無料/7/16(日)まで
水墨画、写真、絵画、盆栽など多彩な作品を展示します。
問 三菱電機定年退職者会 姫路菱の実会 079-222-2631(田中)

7.14 (金) から
第8回
世界文化遺産姫路城現代美術ビエンナーレ2023展
10:00～17:00/第1・第2・第3・第4展示室
無料/7/23(日)まで
問 イーグレひめじ 079-287-0830

7.28 (金) から
第11回 白鷺教育会 文化展
10:00～17:00/第1・第3・第4展示室/無料/7/31(月)まで
洋画、日本画、書、版画などさまざまなジャンルの力作を展示する
ほか、子どもも楽しめる体験コーナーも。
問 白鷺教育会 079-233-0892(遠藤)

そのほか

7.7 (金) まで
七夕特別投影「たなばた星まつり」
①9:45～②11:00～ ※月曜日の①は休演
姫路科学館プラネタリウム/一般520円、小・中・高生210円
問 姫路科学館 079-267-3001

7.8 (土)
七夕コンサート
①10:00～②15:00～/見野の郷交流館/無料
FMゲンキパーソナリティ・西田理恵さんと姫路市出身の演歌歌
手・宇多川都さんが出演します。
問 見野の郷交流館 079-252-6659

7.22 (土)
朗読会「遠藤周作・生誕100年記念」
13:30～15:00/城内図書館 2階中会議室/無料
怪奇小説集より「三つの幽霊」「私は見た」を朗読します。
問 サークルさえずり 079-289-4887(木曜のみ)

書写の里・美術工芸館 079-267-0301/月曜休館

10:00～17:00/一般310円、高・大生210円、小・中生50円

7.15 (土) から
夏季特別展「夏休み子どもミュージアム～乗り物大集合 with 井上広大乗り物イラスト作品展」
「乗り物」「旅行」をテーマに所蔵品を紹介する
ほか、県内で活躍する乗り物イラストレー
ター・井上広大さんの作品40点を展示します。
9月3日(日)まで。



井上広大
「姫路モノレール」

7.15 (土) から
所蔵品展「清水公照の世界～夏編」
奈良東大寺別当を務めた姫路市出身の清水公照師のコレクショ
ンから、書や墨画、陶芸作品の名品を紹介します。
9月3日(日)まで。

7.2 (日)
開館29年イベント「記念茶会」
10:00～16:00(全6回)/茶席料500円/定員各10席(先着順)

8.5 (土) から
伝統工芸体験講座「姫路はりこ教室」
5日(土)10:00～15:00、6日(日)13:00～15:00
1000円/定員20名/7/25(火)までに申込
6 (日)
姫路はりこ職人・松尾 哲さんの指導で、姫路はりこの全工程を体
験します。小学4年生以上で、2日とも参加できる方が対象です。

姫路市立美術館 079-222-2288/月曜休館

10:00～17:00 コレクションギャラリー、前庭は観覧無料

7.1 (土) から
コレクションギャラリー
超主観空間を考える!
7月22日(土)に開幕する特
別企画展へのオマージュ企
画。異なるルーツをもつ古
東西の館蔵品を巡り、伝統
的な日本の美意識を探索し
ます。9月3日(日)まで。



松岡映久「宇治の宮の姫君たち」(右隻)
大正元年(1912)



「文化情報 姫路」は県内の自治体広報誌や観光ガイド
ブックなどが閲覧できる「HYOGO ebooks」で配信し
ています。スマートフォンなどからご利用ください。

7.22 特別企画展「チームラボ 無限の連続の中の存在」(前期)
(土) 一般1500円、高・大生1100円、小・中生700円
から 国際的なアートコレクティブ「チームラボ」による展覧会。あらゆる境界が取り払われた独自の映像インスタレーションのなかで鑑賞者が自由に動き、没入感を味わい、作品世界との一体感を体験します。10月9日(祝)まで。

11.26 庭園アートプロジェクト中谷美二子
(日) 《白い風景—原初の地球》霧の彫刻 #47769
まで 3部作の2作目となる、「風景を聴く」をテーマにした新たな「霧の彫刻」を前庭に展開します。

12.3 チームラボ 圓教寺 認知上の存在
(日) 10:00~15:45/書写山圓教寺/一般500円、高・大生200円、
まで 小・中生100円(別途志納金が必要)※会期中無休
圓教寺食堂(じきどう)を舞台に作品を展示します。

姫路文学館 079-293-8228/月曜休館

9.3 特別展 ぞうのエルマー 絵本原画展
(日) 10:00~17:00/一般700円、高・大生400円、小・中生200円
まで ◎詳細や記念イベントは特集ページをご覧ください。

7.8 司馬遼太郎の播磨セミナー PART 3
(土) 「立川文庫と司馬作品」
13:30~15:00/無料/定員先着100名
担当学芸員による講演です。

7.16 KOTOBAまつり
(日) 「江戸時代のガイドブック『名所図会』にトラベル！
—琴丘高生のガイドでさし絵のぬり絵体験—」
14:00~14:40/無料/定員先着100名
旅行案内本として人気のあった『東海道名所図会』に登場する名所を市立琴丘高校図書芸文部の生徒が解説。ぬり絵を楽しみます。

8.7 司馬遼太郎生誕100年記念
(月) 第25回司馬遼太郎メモリアル・デー
13:30~15:00/アクリエひめじ 中ホール/無料
定員700名/7/14(金)までに申込
作家の沢木耕太郎氏が「紀行の方法—司馬遼太郎を中心として」と題して講演します。

平和資料館 079-291-2525/月曜休館

7.8 非核平和展
(土) 9:30~17:00/無料/8/27(日)まで
から ◎戦争の記憶を聞く会
7月30日(日)14:00~15:00/無料
阿部尚子さんが広島での被爆体験を語ります。

県立歴史博物館 079-288-9011/月曜休館

7.15 開館40周年記念&姫路城世界遺産登録30周年記念特別展
(土) 海洋堂と博物館—フィギュア・ジオラマ・日本文化—
から 10:00~17:00/一般1000円、大学生700円、高校生以下無料
9/3(日)まで

ギャラリー ランズエンド 079-291-2208/水曜休館

7.8 藤原バヤキッサ貴子 個展
(土) 「墨と色の共演:色と遊ぶ」
から 13:00~18:00/無料
現代アート作品約30点を展示します。7月16日(日)まで。

ギャラリー ルネッサンス・スクエア 079-224-8772/水曜休館

7.8 行動美術協会会員 井上 仁 作品展
(土) 10:00~17:00/無料
から たつの市在住の洋画家・井上 仁さんの個展です。大作15点、小品25点を展示します。7月23日(日)まで。

姫路市文化国際交流財団からのお知らせ
TEL 079-289-1101 FAX 079-289-8181

第32回「こころの祭 姫路」実施協力者を募集します

毎年11月11日、一年のうちでこの日だけ、普段は一般に公開していない自宅や工房、寺社などを開放し訪れる人々との交流を持っていただく、他都市ではみられない小さなお祭りの実施協力者を募集します。

- ・日時/11月11日(土)10:00~16:00
- ・公開していただく場所/姫路市内の自宅や工房、寺社など
- ・応募方法/所定の申込書に必要事項を記入し、郵送またはファクスで、7月14日(金)までに下記へ
- ・応募先/〒670-0836 姫路市神屋町143番地2
アクリエひめじ内「こころの祭 姫路」係

令和5年度(下期)文化活動支援

姫路市内を主な活動の本拠とする団体・個人が市内で行う芸術文化活動を対象に、助成金を交付します。※審査があります。

- ・助成対象事業の実施予定日/10月1日~令和6年3月31日
- ・申請締切(郵送のみ受付)/7月10日(月)~8月10日(木)※必着

総合文化雑誌『BanCul(バンカル)』 2023年夏号(128号) 特集「家島の新しい波」好評発売中!

今号は、観光や海鮮グルメで人気を呼んでいる家島諸島の特集です。家島神社の宮司・高島俊紀さんの「『国生み伝承』と家島神社の歴史と祭り」など歴史に迫る寄稿のほか、家島に移住して活躍している中西和也さんへのインタビューなど、家島諸島の「いま」を幅広く取り上げます。編集委員ルポでは家島本島、坊勢島、姫路まごれ市場がある妻鹿漁港を紹介しています。特集以外にも、劇作家・演出家の鄭 義信さんのエッセイ「こんなんで勤弁してください」や、井上ミノルさんの「はりまの妖怪に何かようかい?」など読み応えたっぷりです。(686円+税)



問 姫路市文化国際交流財団 バンカル編集室 079-289-1101

募集

音楽やリズムに合わせて思いっきり身体を動かそう! 親子で楽しむ! 0歳からのリトミックあそび

リトミックとは、音楽に合わせてリズムよく体を動かすことで、子どもの想像力・表現力を養う音楽教育です。生のピアノ演奏を聴きながら、親子で楽しくスキンシップ! まだ歩けないお子さまは、パパ・ママの抱っこで参加できます。「ルーチェ音楽療法&リトミック」の井垣美奈さんが講師を務めます。

- 8月1日(火)
- ①10:00~10:40(2歳~)
- ②11:00~11:40(0~1歳)
- アクリエひめじ スタジオ1/無料
- 定員各25組/7/10(月)~7/21(金)に申込

問 姫路市文化国際交流財団 制作チーム
079-297-1141



お申し込みはこちら

日本語学習支援ボランティア養成講座

- 8/19(土)・8/20(日)・8/26(土)、13:00~17:00/イーグレひめじ
4階セミナー室A/無料/定員50名/7/31(月)までに申込
- 3回とも受講可能で、市内の日本語教室で活動する意思のある方またはすでに活動している方が対象。学習を手助けする際の心構えや伝わりやすい話し方などの基礎を学びます。

問 姫路市文化国際交流財団 国際交流担当 079-282-8950

表紙イラストストーリー

今月のうさぎさん 7月

Vol. 3 絵画のたのしみ

姫路の文化が気になるうさぎさん。今月は、姫路市内の絵画教室をのぞいてみました。美術館やギャラリーでは数多くの展覧会が開かれています。絵をたのしむ機会が多いのも、この街の特徴のようです。



Art





PICK UP

姫路市ジュニアオーケストラ 第2回定期演奏会

7.2
(日) 14:00～ アクリエひめじ 大ホール

挑戦する若者たちの姿を見守って

池辺晋一郎芸術監督の提唱により、2020年に設立された姫路市ジュニアオーケストラ、通称「ジュニアオケ」。昨年7月に、念願の第1回定期演奏会をアクリエひめじにて開催しました。今年は2回目の定期演奏会となり、指揮の岩村 力氏、独奏の加藤文枝氏と共に、昨年を優に超える難曲に挑戦しています。

今回の定期演奏会のテーマは「挑戦する若者はいつだって眩しい!」。そして今回は、プロでも演奏が難しいと言われる難曲かつ大曲、チャイコフスキー作曲「交響曲 第4番」と、協奏曲というジャンルにおける最高傑作のひとつ、ドヴォルザーク作曲

「チェロ協奏曲」の、オーケストラ界の名曲2本立てでお届けします。

演奏会というと、演奏曲目に惹かれて来場されることが多いように思いますが、今回の演奏会では「挑戦する若者たちの姿」がみどころです。ぜひ眩しいジュニアたちの姿を見守りにきてください!(F)



姫路市ジュニアオーケストラ

池辺晋一郎芸術監督シリーズ 音楽をのぞいてみよう! 第5回 チャイコフスキー

7.23
(日) 14:00～ パルナソスホール

音符やメロディから大作曲家を大解剖!

クラシック音楽界の“重鎮”で作曲家の池辺晋一郎氏ならではの視点で音楽を大解剖していく「音楽をのぞいてみよう!」シリーズが5回目を迎えます。

今回、取り上げる作曲家は“チャイコフスキー”。代表作といえば交響曲や協奏曲、なかでもバレエ音楽の作品で広く知られているのではないのでしょうか。「白鳥の湖」や「くるみ割り人形」「眠れる森の美女」など、誰もが一度は耳にしたことのある名曲を生み出したロシアの作曲家です。

彼が遺した名曲の中から「弦楽セレナーデ」や「アンダンテ・カンタービレ」などの室内楽の名作を、現代の作曲家・池辺氏が同業者の視点で解説します。いわゆる音楽史や伝記から紐解く解説とは異なり、音符やメロディから大作曲家を考察し料理する、ユニークな名曲解説は必聴です。第5回記念ということもあり、生演奏もシリーズ初の大編成・弦楽アンサンブルでお届けします。

知っている曲も、また違った角度から、より楽しむことができる。音楽をもっと知りたくなること間違いなしです! 作曲の裏側をのぞくスペシャルな演奏会を、どうぞお楽しみに!(A)



姫路市ジュニアオーケストラ×せたがやジュニアオーケストラ クロスオーバーコンサート

8.20
(日) 15:00～ アクリエひめじ 大ホール

ジュニアたちによる名曲のオンパレード

姫路市文化国際交流財団、せたがや文化財団の両音楽監督を務める池辺晋一郎氏の提唱で発足した2つのジュニアオケ、姫路市ジュニアオーケストラとせたがやジュニアオーケストラ。遠く離れた姉妹オケが満を持して合同演奏会を開催します。

それぞれの単独ステージでは池辺晋一郎さん作曲「次の時代のための前奏曲」や、チャイコフスキー作曲「交響曲第4番 へ短調 作品36」より第3楽章・第4楽章などをお届けします。東西ジュニアオケが初共演する合同演奏では、両オケがクロスオーバーし、総勢100名を超えるジュニアたちが一斉に奏でるエルガー作曲「威風堂々」が最大のみどころ・聴きどころです! 日本のみならず台湾高雄市のジュニアオケとも交流演奏会を開き、世田谷区の音楽大使として活動するせたがやジュニアオケの演奏もお聴き逃しなく!

入場無料ですが、全席指定です。チケットのお申込みが必要となりますので、ご注意ください。

ジュニアたちによるクラシック名曲のオンパレードを、ぜひアクリエひめじで!(F)



せたがやジュニアオーケストラ ©鈴木義明



NEW! 今月発売

9.9 パルナソス朝のハーモニー (土) No.242 ドイツロマン派の音楽

10:30~/パルナソスホール
出演/梶原千聖(ヴァイオリン)
金 未卯(ピアノ)
曲目/ブラームス:F.A.E.ソナタより
第3楽章 スケルツォ ハ短調
C.シューマン:3つのロマンス Op.22
R.シューマン:ヴァイオリンソナタ
第3番 イ短調 ほか



500円(全席指定)
一般発売日 7月5日(水)
財団友の会 7月3日(月)
※3歳未満の入場はご遠慮ください

問 パルナソスホール 079-297-1141

11.18 姫路城世界遺産登録30周年記念 (土) ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団 来日公演 指揮 キリル・ペトレンコ

14:00~/アクリエひめじ 大ホール
出演/ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団(管弦楽)
キリル・ペトレンコ(指揮)
曲目/モーツァルト:交響曲第29番 イ長調 K.201
ベルク:オーケストラのための3つの小品 Op.6
ブラームス:交響曲第4番 ホ短調 Op.98



©Monika Rittershaus

S席43000円、A席40000円、B席35000円、
C席30000円、D席23000円、E席18000円(全席指定)
一般発売日 7月13日(木) 財団友の会 7月11日(火)
※友の会割引特典は対象外です。
※一般・友の会ともに、1回のご購入につき4枚までの枚数制限となります。

問 パルナソスホール 079-297-1141

発売中

7.2 姫路市ジュニアオーケストラ
(日) 第2回定期演奏会
14:00~/アクリエひめじ 大ホール
一般 1000円、高校生以下 500円(全席指定)
問 パルナソスホール 079-297-1141

7.8 パルナソス朝のハーモニー
(土) No.241ピアノコンサート ~知られざる名曲たち~
10:30~/パルナソスホール/500円(全席指定)
※3歳以上入場可
問 パルナソスホール 079-297-1141

7.23 池辺晋一郎芸術監督シリーズ
(日) 音楽をのぞいてみよう! 第5回 チャイコフスキー
14:00~/パルナソスホール
一般 3000円、高校生以下 1500円(全席指定)
問 パルナソスホール 079-297-1141

8.20 姫路城世界遺産登録30周年記念
(日) 姫路市ジュニアオーケストラ
×せたがやジュニアオーケストラ
クロスオーバーコンサート
15:00~/アクリエひめじ 大ホール
無料(要申込、全席指定)
出演/和田一樹(せたがやジュニアオーケストラ指揮)
多戸幾久三(姫路市ジュニアオーケストラ指揮)
曲目/アンダーソン:ブルー・タンゴ
J.シュトラウス2世:ポルカ「雷鳴と稲妻」
ワーグナー:「ニュルンベルクのマイスタージンガー」より
第一幕への前奏曲 ほか
問 パルナソスホール 079-297-1141

9.2 姫路城世界遺産登録30周年記念
(土) アクリエひめじオープニングシリーズ
文学座公演「五十四の瞳」
14:00~/アクリエひめじ 中ホール
一般 3000円、高校生以下 1000円(全席指定)
作/鄭義信 演出/松本祐子 出演/文学座
問 姫路キャスパホール 079-284-5806

8.26 <文学座公演「五十四の瞳」関連イベント>
(土) 鄭義信×岩田健三郎×小林みね子による事前レクチャー
14:00~/姫路市市民会館 第2会議室(中ホール)
500円(全自由席、定員先着100名)
出演/鄭義信(劇作家)、岩田健三郎(版画家)、
小林みね子(劇団プロデューサー・F)
問 姫路キャスパホール 079-284-5806

9.16 オルガンシリーズ Vol.15
(土) マティアス・マイヤー・ホーファー オルガンリサイタル
14:00~/パルナソスホール
一般 2000円、高校生以下 1000円(全席指定)
出演/マティアス・マイヤー・ホーファー(オルガン)
曲目/J.S.バッハ:最愛のイエス、われらここにあり BWV730
J.S.バッハ:パッサカリア ハ短調 BWV582 ほか
問 パルナソスホール 079-297-1141

9.28 懐かしの洋楽ヒットパレード
(木) 第24回~初めて買った洋楽レコードは?~
14:00~/姫路キャスパホール/700円(全席指定)
出演/三浦紘朗(元ラジオ関西アナウンサー)
※リクエスト募集中! 8月25日(金)締切です。
問 姫路キャスパホール 079-284-5806

◎特に記載のない催しは未就学児入場不可
◎内容が変更となる場合がございます

情報をお寄せください

「文化情報姫路」は姫路市内で開催されるコンサート、舞台、展覧会などの情報を中心に掲載しています。催しのタイトル・日時・料金・問合せ先を、お気軽にお寄せください。原稿の締切は、催し開催月の2カ月前の15日(9月開催なら7月15日)です。

「文化情報姫路」は姫路市文化国際交流財団
ホームページにも掲載しています。



姫路市文化国際交流財団 友の会

年会費/1,000円 会員期間/1年間

会員募集中

ご入会手続きは下記プレイガイドをご利用ください。
プレイガイド営業時間 10:00~17:00

問 姫路キャスパホール 079-284-5806
パルナソスホール 079-297-1141



いつでもご入会
いただけます。